

少数台数のリコール届出の公表について (平成23年12月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成23年12月は8件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ロールス・ロイス モーターカーズ リミテッド

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月2日	外1802	車名：ロールスロイス 型式：ABA-664S 通称名：ゴースト	56	平成22年4月8日～ 平成22年10月1日
不具合の部位等		ターボチャージャーを冷却するための電動補助クーラントポンプの作動用回路の設計評価が不十分であったため、そのままの状態で使用を続けると、回路基板上に金属物質が生成され、回路がショートし、プラグ接続部が焦げ付き、最悪の場合、車両の火災に至るおそれがある。		

※ 平成23年12月2日 リコール届出番号：外1801と併せて公表済み

2. 届出者：ニコル・レーシング・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月2日	外1803	車名：BMWアルピナ 型式：ABA-JM10 他 通称名：B7ビ・ターボ 他	24	平成21年6月24日～ 平成22年12月21日
不具合の部位等		ターボチャージャーを冷却するための電動補助クーラントポンプの作動用回路の設計評価が不十分であったため、そのままの状態で使用を続けると、回路基板上に金属物質が生成され、回路がショートし、プラグ接続部が焦げ付き、最悪の場合、車両の火災に至るおそれがある。		

※ 平成23年12月2日 リコール届出番号：外1801と併せて公表済み

3. 届出者：株式会社ソーシン

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月9日	2865	車名：ソーシン 型式：PY5KUFM 他 通称名：-	17	平成15年4月1日～ 平成23年3月31日
不具合の部位等		かじ取装置において、ステアリングシャフト固定用ブラケットの製作工程が不適切なため、ステアリングシャフトの取付け角度が不適切となるものがある。そのため、ハンドルチルト機構にてハンドル前後位置を運転者の最手前にした場合、ステアリングシャフトユニバーサルジョイント部が干渉し、ハンドル操作ができなくなるおそれがある。		

4. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月13日	2868	車名：いすゞ 型式：SFG-NKR82ZAN 他 通称名：エルフ	8	平成23年7月19日～ 平成23年8月31日
不具合の部位等		圧縮天然ガス（CNG）エンジン搭載の塵芥車において、フレームにフレーム補強材を固定しているリベットの一部が欠品しているものがある。そのため、走行時の曲げ、振り入力等により、欠品しているリベット穴周辺に高応力が発生し、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、フレームに亀裂が入るおそれがある。		

5. 届出者：UDトラックス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月20日	2871	車名：UDトラック 型式：LKG-CD5ZA 他 通称名：-	75	平成22年3月5日～ 平成23年6月9日
不具合の部位等	大型トラックの手動変速機において、オイルクーラホースの固定方法が不適切なため、走行中に車両に巻き上げられた異物が、オイルクーラホースに当たることによって当該ホースが変形し、リターダドラム（補助制動装置の回転部分）に干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ホースが損傷し、オイルが漏れて変速機内部が潤滑不良となり、最悪の場合、変速ができなくなり走行不能となるおそれがある。			

6. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月26日	2873	車名：コマツ 型式：HV3000 他 通称名：HV3000-1 他	31	平成16年4月27日～ 平成20年12月10日
不具合の部位等	変速機において、クラッチ圧力センサーの取付方法が不適切なため、当該センサーの内部部品のピンが損傷し、正常な通電が出来なくなるおそれがある。そのため、クラッチ圧力の検出が出来なくなり、特定の速度段で走行不能となるおそれがある。			

7. 届出者：キャタピラージャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月26日	外1808	車名：キャタピラー 型式：EDR-PED 他 通称名：924HZ 他	10	平成22年9月27日～ 平成22年10月27日
不具合の部位等	ショベルローダの低圧燃料パイプにおいて、製造工程が不適切なため、腐食しやすいものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、腐食により発生した異物が燃料噴射装置に噛み込むことで適正な燃料噴射ができなくなり、エンジンの出力低下や始動困難となるおそれがある。			

8. 届出者：日通商事株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月27日	2876	車名：日通 型式：NT2910 通称名：-	2	平成23年1月26日～ 平成23年3月23日
不具合の部位等	制動装置用エアタンクの排水用ドレンコックにおいて、排水ピンの加工工具の管理が不適切なため排水ピンのOリングのかしめ固定が不十分のものがあり、排水操作を行うとOリングが外れエアが漏れるとともに駐車ブレーキが利いたままの状態となる。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキ周りが過熱し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

【参考】

●平成23年12月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16件 (- 8)	11件 (- 1)	5件 (- 7)
輸入車	10件 (0)	7件 (0)	3件 (0)
計	26件 (- 8)	18件 (- 1)	8件 (- 7)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成23年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	6(-19)	6(-2)	12(-21)	1,335 (- 78,712)	3,757 (+ 459)	5,092 (- 78,253)
5	12(-4)	10(+4)	22(0)	465,720 (+437,620)	6,040 (- 2,778)	471,760 (+434,842)
6	23(-6)	9(-1)	32(-7)	396,008 (-104,147)	719 (- 5,287)	396,727 (-109,434)
7	15(-2)	6(-5)	21(-7)	73,797 (-134,047)	3,930 (- 7,358)	77,727 (-141,405)
8	9(+1)	4(+2)	13(+3)	5,343 (- 3,275)	1,671 (+ 1,661)	7,014 (- 1,614)
9	32(+11)	7(-3)	39(+8)	359,637 (-447,783)	12,921 (+ 7,053)	372,558 (-440,730)
10	9(-14)	10(+6)	19(-8)	289,327 (-2,155,338)	28,240 (+27,288)	317,567 (-2,128,050)
11	18(-5)	6(-3)	24(-8)	136,684 (-246,306)	61,782 (+46,314)	198,466 (-199,992)
12	16(-8)	10(0)	26(-8)	93,920 (-963,138)	10,656 (-98,814)	104,576 (-1,061,952)
小計	140(-46)	68(-2)	208(-48)	1,821,771 (-3,695,126)	129,716 (-31,462)	1,951,487 (-3,726,588)

※ () 内は、対前年比